Rotary International District 2570

Governor's Monthly Letter

No.3 1st September 2010

地域を育み、大陸をつなぐ

9月は新世代月間です。

ガバナー
月信
2010年9月1日
第3号

—ロータリーの未来を託し—
若い世代の育成を！

新世代部門委員長　野口　健吉

■ガバナーメッセージ

『戦争のないより良い世界を創るために』

ガバナー　**西川　武重郎**

7 月 27 日、朝霞 RC 公式訪問にて（撮影：朝霞 RC）

9月は新世代奉仕月間です。

月信の表紙は、野口健吉新世代奉仕部門委員長の苦味走ったナイスガイの写真で飾られています。

地区の新世代奉仕部門が、ナイスガイを中心に活発な活動が展開できるよう、私もガバナーとして最大限の努力をさせていただきます。

ＲＩ会長、レイ･クリンギンスミス氏は、青年時代に財団の奨学生として南アフリカに留学した体験を通し国境を越え、人種を越え、人と人との絆が深まる奨学制度が、青少年の育成に大きく貢献し、又、そのことが世界の平和の基礎になっているという強い信念をお持ちの方です。それゆえ、新世代奉仕部門が、今度の規程審議会で五大奉仕部門として採択された過程でＲＩ会長の強い意志が働いているのではないかと思われます。

今後は新世代奉仕部門の活動が変わってくるかもしれません。
この動きを地区はどう受け止めるか、しっかりと勉強しなければならないと思っています。

いずれにしても、新世代奉仕部門はロータリーの最も優れたプログラムのひとつです。

かつてロータリーの創始者ポール･ハリスが、「ロータリーの行う青少年交換に世界中の若者が参加したら戦争なんか起こるはずがない」と語ったそうです。又、ＲＩ会長の「私達ロータリアンの手で世界をより良いものに変えていこう」という“希(こいねが)い”を実現するためにも、新世代奉仕部門の活動が大切になると思います。

戦争のないより良い世界を創るために、私達ロータリアン全員で努力したいものです。そのためにも新世代奉仕月間が充実した月間になるよう祈ります。

■新世代部門委員長メッセージ

若い世代の育成に力を注ぎましょう

新世代部門委員長　**野口　健吉**（東松山むさし）

先に開催された規定審議会において、四大奉仕、クラブ、職業、社会、国際奉仕に続いて、新世代奉仕が加わり、五大奉仕となりました。その初年度をどのように展開していくのか、委員会と協議してまいりますので、地区会員の皆様のご協力をお願い致します。

新世代について資料を読み直したところ、「青少年活動月間」の名称が、1996－1997年度より「新世代のための月間」に変更され、毎年９月に実施されるようになりました。未来を確実なものとするために、30歳までの若い人達のニーズを認識し、彼らのリーダーシップや社会に対する適応性を高め、将来への夢や希望を抱くといった成長の一助を担うことがロータリーに課せられた責務と考えます。当地区においては次の４つの新世代プログラムがあります。

●インターアクト委員会

現在当地区内には、高校生が主体のインターアクトクラブが12クラブ活動しております。

インターアクトとは、ロータリーが提唱する年齢14～18歳までの青少年、高校生たちの奉仕プロジェクトです。

各クラブの活動としては、例会として月に数回会議を開く他、河川クリーン活動、救急法講習会の開催、老人ホームへの慰問、あしなが学生募金、被災者救援、UNICEF募金活動など、独自性を発揮した様々な奉仕活動をしております。

残念ながら、二校を除くクラブでは会員の減少が起きております。原因として考えられる事は、インターアクト活動に対する理解不足や学校内他のボランティア活動との区別化がされていないことなどです。打開策として、学校、顧問教師会に対して、インターアクト提唱ロータリークラブ及び地区アクト委員会が密接な連絡を取り合い、積極的に支援していくことが必要と思われます。

先に行われた第34回インターアクト年次大会にて、第2770地区インターアクトクラブとの交流会開催の要望がありましたので、開催できるように準備を始めました。又、各ロータリークラブのご支援を頂き新しいインターアクトクラブの設立ができるようにご協力をお願いします。

●ローターアクト委員会

第2570地区内には大学生を中心に組織された３クラブがサークル活動として活躍しております。

日本で最初に設立された東京国際大学の川越ローターアクトクラブ会員は数も多く、当地区の中心的な存在で、障害者施設を訪問し、水泳支援等で活躍しております。淑徳大学、山村短期大学のむさしまつやまローターアクトクラブも老人ホーム慰問等で活躍して

おりますが、会員数の減少で苦慮しているようです。

今後の課題として、各提唱ロータリークラブ及び地区アクト委員会が密接な連絡を取り合い、積極的に各クラブの活動に参加し交流を深めていくことが必要と考えます。

本年度は、第23回全国ローターアクト研修会が第2770地区と協賛にて平成23年２月11～12日に大宮ソニックシティを中心に開催されます、会員皆様のご協力をお願いします

●青少年交換委員会

国際ロータリー青少年交換計画に基づき、海外生活を通じて国際理解と国際交流の意義を習得して頂くため、高校生を親善大使として海外に派遣しております。過去10年間にアジア、北米、スウェーデン、ベルギー、メキシコ、ブラジルなど多くの国へ58名を派遣しており、また同数の留学生を受け入れてまいりました。異なる国の文化と生活習慣の体験は相互理解を生み、国際理解と平和の推進に役立つことと思います。

来年度においても５名の留学生を派遣する計画で募集し、すでに第一次試験を行いました。今後二次試験に合格した候補生に対しては、ローテックス（過去に派遣した生徒）の協力を頂きながら一年間親善大使の教育を行ってまいります。

本年度においては８月半ばに２名の留学生がベルギーやブラジルに旅立ち、入れ替わり留学生３名の受け入れを致します。

今後の課題としては、応募者に男子生徒が少ないため会員皆様方のご推薦、各学校への依頼方法を考えていきたいと思います。又、ロータリアンの高齢化に伴い受け入れクラブ、ホームステイ先の確保が年々厳しくなってきているのが現状です。何とぞ趣旨をご理解頂きご協力をお願い致します。

●ライラ委員会

ライラ委員会は1971年に公式プログラムとして認定され、ロータリー青少年指導者養成プログラムとして世界中で開催され、国際ロータリー組織にRYLA委員会が設けられており重要な役割を担っております。

当地区では、昨年度は2010年３月６日に国立女性教育会館にて『今を大事に』をテーマに100名を超える参加者を得て開催致しました。

第43次元南極地域観測越冬隊員の桜庭俊昭氏は、『今、南極では』という題で、地球温暖化による南極の現状をご講演頂きました。昼食後には、平成の寺子屋『元気塾』主宰の斉藤祥子氏の『今を大事に』をテーマに、今を大切に人生をどのように生きるかを、ユーモアたっぷりにお話を頂きました。

お二人の講演を基にグループに分かれ、ワークショップで活発なディスカッションが行われ、参加者一同有意義な一日を過ごしました。

今年度は、11月21日（日）に東松山市内の紫雲閣にて開催する予定で、現在委員会で準備をしております。本年度は参加して頂く青少年の方々に海外生活を知ってもらおうと、青少年交換にて一年間海外留学をした経験談などを講演して頂き、ワークショップを開こうと考えております。

会員皆様の多数のご出席を頂きたいと思います。

以上各委員会の課題と今後の計画を述べさせて頂きました。

新世代部門セミナーについて

10月２日（土）午後より、国立女性教育会館にて開催致します。又、新たに新世代部門として11月７日（日）東松山市を中心に開催される第33回日本スリーデーマーチに、インターアクト・ローターアクト・青少年交換留学生・ロータリアンにて参加して頂き、楽しく歩きながら親睦を深めようと計画をしておりますので多数のご参加をお待ちしております。

第23回 全国ローターアクト研修会

2011年2月11日（金／祝）、12日（土）
大宮ソニックシティ大ホール

大会テーマ＝愛
コンセプト＝ 人、環境、地域、社会、世界そして
アクトに対する「愛」を育もう！

世界と交わろう

アクト委員長　**平岡　徳大**（所沢西）

去る７月18日（日）、和光国際高校にて国際ロータリー第2570地区の第44回インターアクトクラブ年次大会が、地区新世代部門及びアクト委員会の協力のもと開催されました。西川ガバナーをはじめ12校のインターアクトクラブの生徒さんたちや顧問教師会の先生方など総勢150名にご参列いただき、盛況を極めた次第です。

本年の大会テーマは「世界と交わろう」という主題ですが、その元となる身近なことを見ても、最近は他人を思いやる気持ちや他人との絆が以前と比べて薄くなっています。この思いやる心をどうしたら育てられるか、そうして奉仕と国際理解に貢献する青少年をどのようにして育成するか、今後の重要な課題です。また、基調講演として鈴木勲二パストガバナーよりインターアクトの心、その歴史背景等の懇切丁寧な解説があり、その後分科会に分かれ４人の外国人ALTを中心に、それぞれが体験した異文化との出会いなどを質問事項に混じえてのディスカッションには時間の経つのも忘れ、会場は熱気に包まれた感じでした。参加した生徒さんたちにとっても得がたい体験であり、４人の外国人の先生方にとっても本には書いていない異国での貴重な体験であったと思います。

顧問教師会との懇談会では、インターアクトに参加を希望する生徒がもうひとつ増加しないとの課題が取り上げられました。いかに生徒に興味を持たせ、活動等を充実させて、インターアクトの活動そのものを増勢にもっていくかを、関係ロータリアンとしても一緒に考えていかなくてはなりません。そして、この年次大会をいかに今後につなげるかということが大切であると思いました。

ところで、ローターアクトクラブは現在３校のみで、今催事には不参加ですが、これもまたいかに増勢にもっていくかが今後の課題であります。

■米山奨学部門セミナー報告

米山奨学生に皆様のご支援を

米山奨学部門委員長　**大澤　衞**（和光）

去る7月11日（日）、嵐山の国立女性会館に100名を超えるロータリアン・奨学生を招き、西川ガバナー年度第１回米山奨学部門セミナーを開催しました。13時から16時30分まで、西川ガバナーの点鐘、ご挨拶に続き、ご来賓の米山奨学会副理事長金子千侍パストガバナーより米山奨学会の事業活動のご説明をいただきました。

本会議では、前年度末当地区の一人当り平均寄付額17,273円のご協力を賜りましたが、寄付金総額が3,205.8万円と年度当初の目標に達成できなかったことの報告がありました。

会員数の減少により、地区目標額3500万円を目指すためには、一人当り平均寄付額19,000円を要します。クラブ会長・米山委員長を始め、皆様方のより一層のご協力とご支援をお願い致しました。

恒例の「米山奨学生による自己紹介のスピーチ」の時間はカウンセラーにもご感想をいただき、米山月間の各クラブ訪問卓話の参考にさせていただきたいと思います。

今年度も、月間にかかわらず地区役員・奨学生ともに卓話に伺いますので、ガバナー事務所あてにご連絡を賜りますようお願い申しあげます。

本年度もどうぞよろしくお願い致します。

第1回　広報記録委員会セミナー

クラブ奉仕部門　広報･記録委員長　**横塚　元幸**（東松山むさし）

梅雨明けと同時に厳しい猛暑が始まった７月24日の土曜日に、クラブ奉仕部門広報記録委員会セミナーが東松山市の紫雲閣において開催されました。

セミナーに先立ち、西川武重郎ガバナー、クラブ奉仕部門諮問委員加藤玄静パストガバナーよりご挨拶の中で「今後におけるロータリーの広報活動の重要性」についての話をして頂きました。続いて井花富男クラブ奉仕部門委員長より「本日のセミナーの趣旨説明」があり、次に「ロータリーになぜ広報が必要か？」と題してパワーポイントを使った横塚の説明と、石川年度にRI広報補助金で作成した「小さな一歩が大きな輪に！世界の若者を応援するロータリークラブ」と題するDVDを見て頂きました。その後休憩を挟みグループ討議に入り、事前に各クラブにお願いした「プレスリリースを利用した対外広報事例」に基づき各テーブルで討議してもらい、その内容をくじで当たったテーブル代表者に発表して頂きました。最後に真下和男研修リーダーより講評を頂き閉会となりました。

地区での「プレスリリースの勧め！」も3年目となります。各クラブの皆様も慣れてきて、地区で市民権を得たような気がしました。各クラブでのDVDの活用があまりされていないように聞きましたが、これを見ればすぐにわかります。新入会員研修等や例会の合間にぜひ活用をして下さい！

それにしても暑い中、参加者の皆様には本当にお疲れ様でした。

社会奉仕部門セミナー報告

西川年度　初めてのセミナー

社会奉仕部門委員長　**西澤孝夫**（越生毛呂）

第１回セミナーが７月３日（土）紫雲閣において開かれました。西川ガバナーをはじめ、ガバナー補佐および地区研修委員が全員参加のもと、RLI（ロータリー・リーダーシップ・研究会）方式による研修会を開催しましました。

セレモニーのあと、第１部では、「ブライダル」、「世界遺産登録推進」、「アイバンク」の３つのプロジェクト委員会の説明がありました。

第２部では、１）クラブで従来から実施している社会奉仕活動の検証、２）本年度の社会奉仕活動を考える、の二つのテーマについて、11のテーブルに分かれて意見交換し、大変盛り上がりました。

その後、テーブルリーダーによる意見発表を行い、これからの各クラブにおける社会奉仕活動について、心構えができた意義のあるセミナーができたと思います。

■新世代部門

ライラ

ライラ委員長　**島田　敏郎**（富士見）

ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）は、14～30歳の若者を対象に、リーダーシップスキルと人格を養いながら、ロータリーの理想と価値観を学ぶ機会を提供することを目的としています。

今年度も第５回目のライラデーを開催します。今回は、ローテックスの皆さんにご協力を頂き、同世代の若者としての考えや体験談を聞かせて頂きます。また、参加する若者たちとのディスカッションを行い自己啓発を導いていきたいと思います。RYLAを成功させるには、各クラブの支援と関心が重要となりますので、RYLAの実績にご理解を頂きご協力頂きますようよろしくお願い致します。

＊ライラデー　平成22年11月21日（日）
紫雲閣（東松山）

青少年交換

青少年交換委員長　**中川　正明**（東松山）

私は新世代部門の中で青少年交換プログラムに携わっています。本年度より新世代奉仕部門は五大奉仕部門の一つに格上げされ青少年交換プログラムもその中に含まれます。この変革の流れの目的は何でしょうか。RIにおいていろいろ議論がつくされロータリー章典にも詳しく述べられていますが、私の考えでは、青少年交換学生を親善大使としての国際親善・国際理解の個人とは考えず、交換学生・インターアクト・ローターアクトさらに米山奨学生などの新世代の人達の交流を通して、国際親善・国際理解を醸成させようという目的ではないかと思っています。

そのような考えの下、今年度の活動の中に新世代部門の他のプログラムと合同で開催する行事を１～２回行い、相互の交流を深めると共にグローバルに相互理解、さらに国際親善を進めたいと考えています。

川越 ロータリークラブ

会長　浅海　廣
幹事　笛木　弘治

7月20日(火)午前11時より西川ガバナー、金子ガバナー補佐、浅海会長、笛木幹事の4人で、「クラブより地区へ人材を積極的に出すように貢献したい」、「社会奉仕活動も川越４クラブが協働でできたら良い」等々、１時間ほど話し合いを行いました。

その後例会に入り、西川ガバナーより卓話をいただきました。又、５大奉仕の各委員長からの発表に西川ガバナーの講評があって、年間活動の方向性がしっかり見えたと思います。

クラブ全員参考になり、ロータリー活動に対し意欲が湧いてきました。ガバナー公式訪問は川越ロータリークラブにとって、大変良い刺激になり、ロータリー活動に対する積極性が与えられた、と感謝しております。

入間 ロータリークラブ

会長　山岸　義弘
幹事　関谷　永久

ガバナーの公式訪問は2570地区で二番目となり、西川ガバナー、磯田ガバナー補佐、高橋地区副幹事をお迎え致しました。まず恒例の、三年未満の会員５名との懇談会は、明るい雰囲気の内に懇談できました。そして当クラブオリジナルのロータリー美術館は、いつものように、見る者に心身とも癒される時間を創ってくれたと思います。

例会は西川ガバナーの生い立ちからの人生経験を『利他の精神』で帰結されていました。緊張の例会も、スムーズな進行ができました。

明るいムードはクラブ協議会も引き継がれ、年度計画書の棒読みは無く、しっかりとして頼もしい期待できる内容を報告し、西川ガバナーにおいても満足して頂けたと思います。

朝霞 ロータリークラブ

会長　橋本　芳博
幹事　入江　伸彦

懇談会は午前11時からの1時間でしたが、朝霞クラブは川越、入間につぐ歴史のあるクラブなので、是非会員増強に注力願いたい、などのお話が西川ガバナーからありました。

12時30分からの例会で、ガバナーから卓話をいただきました。豊かさと便利さを求めるあまり、心の豊かさを求める努力を怠った結果、殺伐とした社会になっている。今こそ「ロータリーの心」である、人のために役に立ちたいと思う「利他の心」で行動すべき、と力説されました。例会終了後クラブ協議会を開催し、ガバナーからは、各委員会への貴重なアドバイス等をいただき、併せて高い評価もいただきました。最後に、大変和やかな公式訪問でしたとのコメントをいただきました。

東松山
小川
東松山むさし
ロータリークラブ

東松山 RC 会長　竹ノ谷　誠
東松山 RC 幹事　上野　廣

7月29日(木)東松山市マリエールにて東松山RC、小川RC、東松山むさしRC３クラブ合同によるガバナー公式訪問が西川武重郎ガバナーをお迎えして今回は東松山RCが幹事にて開催されました。

午後３時より西川ガバナー、金子圭典ガバナー補佐を囲み３クラブ会長、幹事による懇談会が行われ、各クラブの現状等意見交換がなされました。午後４時より点鐘され、西川ガバナーより、ご自分の幼少期の体験談を交えて、何故今回「利他の心で行動しよう」との方針を掲げられたのか詳細に又、熱く語って頂きました。クラブ協議会では、３クラブより９名の会員より発表を行い、西川ガバナーより講評を頂き、金子ガバナー補佐からも全体的な感想を頂きました。

午後７時より懇親会に移り和やかな内に歓談し、３クラブの結束を確認し閉会しました。長時間に渡り大変ありがとうございました。３クラブを代表して厚く御礼申し上げます。

熊谷
ロータリークラブ

会長　前嶋　修身
幹事　井埜　利博

7月30日(金)に西川武重郎ガバナーによる熊谷ロータリークラブへの公式訪問が行われました。午前11時西川ガバナー、澤田ガバナー補佐を囲み執行部との懇談会。12時半例会開始。前嶋修身会長以下全会員はスタンディングオベーションにより西川ガバナーをお迎えし、その後20分間、今年度のガバナー方針である「ロータリーの原点に返り、利他の心で行動しよう」との卓話を頂きました。

午後１時半に例会終了、その後会場隣の中央公園において西川ガバナー、澤田ガバナー補佐を中心に会員と共に記念写真を撮影しました。１時45分、クラブ協議会開始、各委員長は今年度の活動方針を発表し、西川ガバナーより総括を頂きました。西川ガバナーおよび澤田ガバナー補佐お疲れ様でした。

表　彰

メジャードナー

宮前　英雄
（皆野・長瀞RC）

ポール・ハリス・フェロー

町田　靖夫
（秩父RC）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

黒澤　徳樹
（皆野・長瀞RC）

正田　　昇
（深谷ノースRC）

ポール・ハリス・ソサイアティー

星野　　進
（秩父RC）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

木村　葉子
（深谷RC）

西脇　義夫
（深谷RC）

大谷　幸子
（深谷RC）

米山功労者

12 回

宮前　英雄
（皆野・長瀞RC）

8 回

荻野　薫
（深谷RC）

6 回

馬場　常正
（川越RC）

5 回

木村　葉子
（深谷RC）

4 回

大谷　幸子
（深谷RC）

1 回

田中　勝吾
（川本RC）

笛木　弘治
（川越RC）

久米原　恒久
（川越RC）

熊谷　俊子
（深谷RC）

新入会員のご紹介

（皆野・長瀞RC）

岩田　文平
株式会社 岩田屋
（紹介者）新井　剛太郎

（日高RC）

長棹　友一
社会福祉法人 埼玉現成会
（紹介者）花家　孝之

（日高RC）

竹本　隆夫
有限会社 共伸プラント
（紹介者）鈴木　敏蔵

（所沢西RC）

和記　毅
有限会社 楓花
（紹介者）堀江　大

（川越中央RC）

長嶋　達夫
初雁興業 株式会社
（紹介者）藤崎　榮一、福島　静雄

（日高RC）

横手　昇
埼玉開発 株式会社
（紹介者）土肥　紋子

（日高RC）

塚田　吉郎
宮川住販 株式会社
（紹介者）堀口洋一郎

（日高RC）

河見　芳浩
河見工業 株式会社
（紹介者）原田　邦義

（川越RC）

山口　滝太
医療法人 山口病院
（紹介者）今泉　博、小室　万里

出席率・会員数報告

	クラブ名	例会数	出席率（%） 当月	通算	会員数（人） 年初（7/1）	7月末現在	7月入会数	7月退会者	本年度入会数	本年度退会者	7月度純増数	本年度純増数	女性会員
第1グループ（11RC）	川越	4	86.4	86.4	85	86	1	0	1	0	1	1	0
	東松山	3	78.1	78.1	34	35	1	0	1	0	1	1	1
	小川	5	80.0	80.0	11	11	0	0	0	0	0	0	1
	坂戸	5	94.3	94.3	24	24	0	0	0	0	0	0	0
	越生毛呂	4	74.0	74.0	27	27	0	0	0	0	0	0	1
	川越小江戸	5	100.0	100.0	17	17	0	0	0	0	0	0	0
	川越西	4	83.8	83.8	17	17	0	0	0	0	0	0	1
	鶴ヶ島	4	82.3	82.3	30	30	0	0	0	0	0	0	3
	川越中央	3	84.1	84.1	31	32	1	0	1	0	1	1	0
	坂戸さつき	5	83.5	83.5	21	22	2	1	2	1	1	1	5
	東松山むさし	4	77.4	77.4	34	34	0	0	0	0	0	0	3
	小計		84.0	84.0	331	335	5	1	5	1	4	4	15
第2グループ（9RC）	朝霞	4	100.0	100.0	35	35	0	0	0	0	0	0	0
	ふじみ野	4	82.6	82.6	16	16	0	0	0	0	0	0	0
	志木	4	94.6	94.6	50	50	0	0	0	0	0	0	0
	富士見	5	85.8	85.8	45	42	0	3	0	3	-3	-3	0
	新座	5	84.1	84.1	29	31	2	0	2	0	2	2	3
	和光	5	91.0	91.0	19	20	1	0	1	0	1	1	1
	朝霞キャロット	3	94.5	94.5	11	12	1	0	1	0	1	1	0
	志木柳瀬川	5	91.7	91.7	12	12	0	0	0	0	0	0	5
	新座こぶし	4	98.3	98.3	15	15	0	0	0	0	0	0	3
	小計		91.4	91.4	232	233	4	3	4	3	1	1	12
第3グループ（12RC）	入間	5	82.8	82.8	45	45	0	0	0	0	0	0	1
	所沢	4	79.7	79.7	60	59	0	1	0	1	-1	-1	4
	飯能	4	90.6	90.6	58	58	0	0	0	0	0	0	0
	狭山	4	100.0	100.0	22	22	0	0	0	0	0	0	1
	新所沢	4	85.5	85.5	28	28	0	0	0	0	0	0	1
	日高	4	85.9	85.9	23	28	5	0	5	0	5	5	4
	所沢西	4	95.0	95.0	43	44	1	0	1	0	1	1	1
	新狭山	3	91.6	91.6	26	26	0	0	0	0	0	0	0
	所沢東	5	88.9	88.9	38	39	1	0	1	0	1	1	3
	入間南	4	85.6	85.6	35	35	0	0	0	0	0	0	0
	所沢中央	4	96.0	96.0	37	37	0	0	0	0	0	0	0
	狭山中央	4	82.7	82.7	32	32	0	0	0	0	0	0	5
	小計		88.7	88.7	447	453	7	1	7	1	6	6	20
第4グループ（12RC）	深谷	4	73.8	73.8	58	58	0	0	0	0	0	0	8
	本庄	5	76.6	76.6	67	67	0	0	0	0	0	0	7
	秩父	3	82.4	82.4	52	52	0	0	0	0	0	0	0
	寄居	4	83.6	83.6	35	35	0	0	0	0	0	0	1
	児玉	4	79.0	79.0	12	12	0	0	0	0	0	0	0
	岡部	4	80.6	80.6	18	18	0	0	0	0	0	0	2
	深谷東	5	68.8	68.8	64	71	7	0	7	0	7	7	0
	上里	3	83.3	83.3	8	8	0	0	0	0	0	0	0
	川本	4	98.0	98.0	12	12	0	0	0	0	0	0	0
	皆野・長瀞	4	91.2	91.2	17	18	1	0	1	0	1	1	3
	本庄南	3	83.3	83.3	20	20	0	0	0	0	0	0	0
	深谷ノース	3	63.0	63.0	36	35	0	1	0	1	-1	-1	0
	小計		80.3	80.3	399	406	8	1	8	1	7	7	21
第5グループ（10RC）	熊谷	5	84.6	84.6	89	90	2	1	2	1	1	1	3
	行田	5	80.0	80.0	54	53	0	1	0	1	-1	-1	1
	羽生	4	81.3	81.3	36	36	0	0	0	0	0	0	2
	加須	4	78.4	78.4	37	38	1	0	1	0	1	1	1
	熊谷西	3	81.6	81.6	21	21	0	0	0	0	0	0	1
	行田さくら	4	82.8	82.8	39	39	0	0	0	0	0	0	0
	熊谷東	3	90.9	90.9	33	33	0	0	0	0	0	0	2
	吹上	4	95.8	95.8	12	10	0	2	0	2	-2	-2	0
	熊谷籠原	4	90.5	90.5	27	27	0	0	0	0	0	0	0
	熊谷南	3	75.0	75.0	28	28	0	0	0	0	0	0	1
	小計		84.1	84.1	376	375	3	4	3	4	-1	-1	11
54RC	クラブ会員数		85.5	85.5	1785	1802	27	10	27	10	17	17	79
	女性会員数				77	79	2	0	2	0	2	2	79

9・10月のスケジュール

9月		
1	水	公式訪問（ふじみ野）
4	土	R財団奨学生、第１回オリエンテーション
6	月	公式訪問（朝霞キャロットRC）
7	火	公式訪問（羽生RC）
8	水	公式訪問（寄居RC）　GETS
9	木	公式訪問（新座RC）　GETS
11	土	米山奨学生研修旅行 米山梅吉記念館ほか
12	日	〃
13	月	公式訪問（本庄南RC）
14	火	公式訪問（新所沢RC）
17	金	公式訪問（狭山RC）
21	火	公式訪問（越生毛呂RC）
22	水	公式訪問（加須RC）
27	月	公式訪問（所沢中央RC）
28	火	公式訪問（行田さくらRC）
30	木	公式訪問（皆野・長瀞RC）
31	火	公式訪問（秩父RC）

10月		
1	金	公式訪問（富士見 RC）
2	土	新世代部門セミナー　嵐山「国立女性教育会館」
5	火	公式訪問（児玉 RC）
7	木	公式訪問（行田 RC）
8	金	公式訪問（川越小江戸 RC）
12	火	公式訪問（日高 RC）
13	水	公式訪問（上里 RC）
14	木	公式訪問（志木柳瀬川 RC）
19	火	公式訪問（吹上 RC）
20	水	公式訪問（新座こぶし RC）
22	金	公式訪問（所沢西 RC）
23	土	第２回会員増強セミナー　嵐山「国立女性教育会館」
27	水	公式訪問（鶴ヶ島 RC）
29	金	公式訪問（深谷東 RC）

地区大会のお知らせ

西川ガバナー年度がスタート致しました。つきましては地区大会の日程についてお知らせ致します。

記

第1日目　2011年４月２日(土)
　　場所　川越プリンスホテル
第2日目　2011年４月３日(日)
　　場所　志木市市民会館

上記にて開催することになりますので宜しくお願い致します。

以上

地区大会実行委員長　**神山昌之**

編集部から

２年連続して青少年交換委員を務め、学んだことがあります。候補生は当初、自信のかけらもない印象ですが、６ヵ月後の出発挨拶は、交換留学生として自信と誇りに満ちています。

候補生自身の努力と、先輩であるRotex諸氏の指導のたまものだと思います。ロータリーがこうした活動を継続することで、新世代育成は助長されていくのでしょう。新世代育成を実体験できる機会を与えて下さったことに感謝しています。

■ お詫びと訂正　（月信８月号に誤りがありました。大変失礼致しました。）

● 裏表紙、表紙写真の説明
会員増強委員長　山口　茂（深谷南）→山口　茂（熊谷南）です。

文庫通信 (273号) 【ロータリー文庫】

■ 開館　午前10時～午後5時
■ 休館　土・日・祝祭日

新世代のためのプログラム

◎「最近の若者の心の叫び」……杉田峰康……〔2010〕 7P
（第38回ロータリー研究会報告書）
◎「青少年交換・ローテックスおよびIACの現状と問題点」…関場慶博……〔2010〕 4p
（第38回ロータリー研究会報告書）
◎「日本のRACとRYLAを含めての青少年奉仕活動」……海沼美智子……〔2010〕 6P
（第38回ロータリー研究会報告書）
◎「青少年の健全な育成と指導に何が必要か」……梨田昌孝……〔2009〕 4P
（D.2660地区大会記録）
◎「ライラに参加して」（第8回ライラ研修報告書）……D.2840 〔2009〕 3P
◎「RYLAの皆さんに期待するロータリアンの気持ち」……深川純一……D.2670・D.2680 〔2009〕 5p
（第31回青少年指導者育成セミナー報告書）
◎「人生―いかによりよく生きるか」……阿部志郎……D.2670・D.2680 〔2009〕 12P
（第31回青少年指導者育成セミナー報告書）
◎「『少年少女ニコニコキャンプ』開催要領」……D.2660 〔2009〕 2p
（2008少年少女ニコニコキャンプ報告書）

〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル３階
TEL：(03)3433－6456　FAX：(03)3459－7506　ホームページ：http://www.rotary-bunko.gr.jp

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

［申込先：ロータリー文庫（コピー /PDF）］

ハイライトよねやま

ハイライトよねやま

(財)ロータリー米山記念奨学会の最新ニュースをお届けするページです。

8月12日発行の126号は、「寄付金速報」、「新奨学生の募集が始まりました！」のほか、学友関連のニュース（中国米山学友会上海総会、スリランカ学友からアジア文化芸術祭〈名古屋〉のご案内）を掲載しています。ぜひご覧ください。

PDF文書がホームページからダウンロードできます。

TEL：(03)3434－8681
FAX：(03)3578－8281
ホームページ：
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/

「財団法人ロータリー米山記念奨学会」は、勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間最大の奨学財団です。

鎌倉街道が繋ぐ2570地区の「和」

第3回 狭山

西武新宿線「南入曾駅」から「狭山市駅」まで線路と平行に進みます。入間川に架かる「新富士見橋」と「昭代橋」の間を抜け、智光山公園へと進みます。本文にある「奥州道交差点」が気になります。まったくの推測ですが、源義高は藤原秀衡を頼って奥州入りを計画したが影隠地蔵周辺で捕らえられたことから、義高の無念を偲んでこのように呼ばれたのではないでしょうか。「つわものどもの夢」を感じます。

鎌倉街道は国道50号線を狭山市駅まで直線に進みます。西武新宿線「入曾駅」からほど近い県道50号線沿いの入間野神社には、道路に面して「鎌倉街道」の案内看板があります。少し北上して不老川を渡ると常泉寺があり、境内には「七曲井戸」の遺構があります。井戸と言うにはあまりにも大きく、直径20mを越すロート状をしています。平安・鎌倉時代の遺物が発掘されており、その時代から、街道沿いの重要な水場だったのでしょう。

狭山市駅近くの白山神社から市立中央図書館前を過ぎ、狭山サティを経て入間川に至ります。この入間川を渡るところが八丁の渡しです。県道261号線の昭代橋と50号線の新富士見橋の中ほどでしょうか。街道をさえぎる大きな川にはたいてい宿場町があるように、ここにも入間川宿という宿場町が栄えていたようです。

源頼朝の人質だった源義高が鎌倉から逃れ、手勢に追われて捕まってしまったのがこの入間川を渡ったあたりです。狭山緑陽高校の北北東にある信号「奥州道交差点」近くに、影隠地蔵があり、一時はこのお地蔵さまの陰に隠れて難を逃れましたが、ついに捕まり殺害されてしまいます。享年13歳。彼の妻であった大姫の母、北条政子が供養のために建てた清水八幡宮が、国道16号沿いに今でもひっそりと佇み、そこには、『清水冠者源義高終焉の地(狭山ロータリークラブ)』の案内看板があります。

写真右：影隠地蔵
写真左下：清水八幡宮
写真左中：「七曲井戸」の遺構
写真左上：入間野神社

影隠地蔵も清水八幡宮も、度重なる入間川の氾濫で場所も社殿も変わってしまったようです。「越すに越されぬ大井川」と言われているように、この入間川も当時としては大きな難所であったことでしょう。

この影隠地蔵の前あたりから、鎌倉街道はいよいよ市街地を離れ、登り道となっていきます。

源 義高(みなもと の よしたか)
源頼朝と敵対関係にあった源義仲(木曾義仲)の長男。比企郡大蔵生まれ。和睦のために頼朝の娘婿として人質になっていた。

北条 政子(ほうじょう まさこ)
鎌倉幕府を開いた源頼朝の正室。

入間野神社(いるまのじんじゃ)
1191年鎮座。例年10月中旬、県指定無形文化財「入曽の獅子舞」が奉納される。

常泉寺(じょうせんじ)
16世紀後半建立。真言宗智山派。観音堂と本堂は離れて建っている。

清水八幡宮(しみずはちまんぐう)
祭神は清水冠者義高。

智光山公園(ちこうざんこうえん)
修験場であったことに由来。九頭竜池の隣ひょうたん池は野鳥撮影のメッカ。

ガバナー月信　第3号
2010年9月1日発行
今月の表紙：新世代部門委員長
野口健吉(東松山むさし)

国際ロータリー第2570地区　2010−2011年度ガバナー　西川 武重郎
ガバナー事務所
〒353-0004　埼玉県志木市本町5丁目20番12号 サンシャイン志木1F
TEL (048)485−3883　E-mail＝info2010@mail.rid2570.gr.jp
FAX (048)485−3855　Website＝http://www.rid2570.gr.jp/2010/